

随筆  
第二六回

# 新型コロナウイルスの影響

市長 明智忠直



桜の季節、例年であれば満開の桜の下、心も体も開放感や幸福感で満たされ、前向きな気持ちにさせてくれる季節です。しかし今年は全世界で拡大している新型コロナウイルスの影響で、全てが自粛せざるを得ない状況です。旭市でも対策本部を立ち上げ、刻々と変わる状況を把握し対応しているところであります。

何よりも一番深刻に受け止めたことは、国民全体へ向けられた2月26日、27日の総理の発言です。ここの2週間が感染症対策の山場であり、全国の小中学校、高等学校などの一斉休校や、大勢が集まるイベントの自粛、不要不急の外出は避けてほしいとの要請でありました。国を挙げてこの見えない敵と戦う決意を、大変重く受け止めたところであります。

市では教育委員会と協議の上、特別な事情のある生徒を受け入れる配慮をしながら、3月4日から春休みまで市内小中学校20校の休校を決断

いたしました。そして3月末まで一部の公共施設の利用を休止する措置や、屋外での大規模なイベントの中止、自粛を要請するという対応をしているところであります。

こうした措置により、学校の卒業式は規模を縮小しての開催となりました。卒業生や保護者にとっては、人生の大切な思い出の1コマを、本当に残念な気持ちで迎えられたことと思います。卒業生の皆さんには、こうした苦難を乗り越え、自身をさらに大きく成長させていきたいと思っております。

一人一人が感染症対策を確実に励行し、一刻も早く感染拡大を抑え込まなければなりません。生活や経済への影響が早期に改善され、人々に勇気を与えるスポーツイベントの自粛解除、そして延期となる東京オリンピック・パラリンピックが、完全な形で成功裏に開催されることを切に願うところであります。

## 市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時  
土・日曜日…午前9時～午後5時  
今月の休館日／16日(木)、29日(水・祝)、毎週月曜日  
図書館 ☎62-2560 <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

### 今月のおすすめ

#### 「東京、はじまる」



門井慶喜 著  
(文藝春秋)

官費留学の英国で多くを学び、列強諸国に劣らない首都造りのため、国家を象徴する建築を設計していく辰野金吾の生涯を描く。

#### 「うちの父が運転をやめません」



垣谷美雨 著  
(KADOKAWA)

高齢ドライバーの事故が相次ぎ、雅志は父に運転をやめるよう説得するが、田舎で車のない生活は難しい。家族が出した答えとは。

### 新着図書

- 異端のすすめ (橋下徹)
- 皇子たちの悲劇 (倉本一宏)
- 裁判官も人である (岩瀬達哉)
- 国立西洋美術館 名画の見かた (渡辺晋輔)
- 印刷・紙づくりを支えてきた34人の名工の肖像 (雪朱里)
- 音楽家の食卓 (野田浩資)
- どこからお話ししましょうか (柳家小三治)
- 十重大事故から読み解く山岳遭難の傷跡 (羽根田治)
- 北岳山小屋物語 (樋口明雄)
- 稽古場物語 (佐々木一郎)
- 御社のチャラ男 (いどやま 糸山秋子)
- 雲を紡ぐ (伊吹有喜)
- 平蔵の母 (おうさか 逢坂剛)
- ドミノin上海 (恩田陸)
- 歌舞伎座の怪紳士 (近藤史恵)
- 君がいないと小説は書けない (白石一文)
- 終の盟約 (ついでに 楡岡平)
- 背高泡立草 (せいたかあわだちそう 古川真人)
- 太平洋食堂 (柳広司)
- 息子たちよ (北上次郎)
- あの日を刻むマイク (武井照子)
- 白い悪魔 (ドメニック・スタンスベリー)

### おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／4月9日(木)、23日(木)  
午後4時30分～5時  
場所／市民会館2階和室